

# 文教厚生常任委員会活動レポート

開催日：令和7年5月28日(月)

開催場所：1・2号委員会室

## 町立病院

### 1. 町立病院の管理運営について

(1) 令和6年度病院事業会計決算概要の報告を受けました。

令和6年度収益的収入決算額は46億8905万9000円で、予算額に対し8596万6000円の増となりました。主な収入は入院・外来の診療収入で34億4358万6000円(全体の約74%)、その他医業収益で1億9585万円、一般会計繰入金は当初予算同額の9億1269万5000円となりました。

収益的支出決算額は給与費や材料費、経費等の合計で50億4215万9000円となり、収入から支出を差し引いた額は▲3億5310万円で令和2年度以来の赤字決算となりました。

#### 収益的収支決算額の内訳

(単位:千円)

収入区分	決算額	割合(%)	支出区分	決算額	割合(%)
入院収益	1,920,747	41.0	給与費	2,405,326	47.7
外来収益	1,522,839	32.5	材料費	835,509	16.6
一般会計繰入金	912,695	19.5	経費	1,224,552	24.3
その他	332,778	7.0	減価償却費	346,028	6.9
			支払利息	29,215	0.6
			その他	201,529	3.9
収入合計	4,689,059	100.0	支出合計	5,042,159	100

(2) 令和7年度4月末経営状況の報告を受けました。

4月の入院延べ患者数は3,476人で前年同月と比較し584人の増、病床利用率は67%で予算と比較しても8.8%の増となりました。

診療収入(入院・外来合計)は3億84万8,000円で予算と比較し2,704万円(9.9%)の増となり、順調な経営状況でスタートしていました。

#### 【主な質疑】

委員：令和6年度は赤字決算で、今後もこの状況が続くとのことですが、回復の見込みは？

担当：企業債償還金が数年後に大きくなるタイミングがあり、赤字状況は予定として数年継続する見込みです。

## 町民生活部

### 1. 住民生活・環境衛生事業について

災害廃棄物処理計画案の説明を受けました。

近年、大規模な災害が日本各地で頻発している状況で、このような災害発生後には、被災家屋から片づけや、建物の解体ごみなど、多量の廃棄物、これは災害廃棄物と呼ばれ、復旧復興の大きな課題となっています。

本計画は本町で起こる可能性の高い災害を対象に、規模や被災状況から、災害廃棄物の発生量や種類などを設定し、これらの適正かつ迅速な処理を進めていくために必要な事項として、仮置場の確保や運用方針などを事前に定めるものです。

環境省が策定した、災害廃棄物対策指針に基づき作成し、北海道廃棄物処理計画や、中標津町地域防災計画との整合を図った上で、本計画を策定しているとのことです。

#### 【主な質疑】

委員：仮置場の選定が町有地とのことはわかりますが、いびつな形状で仮置場にするのは非常に現実的ではないと思います。この選定は管理している建設水道部と協議して決めたのですか？

担当：一部を民間事業者に貸付している土地です。当然、貸付している最中ですので事前に説明し、民間事業者から了解をいただき仮置場として設定しています。

## 教育委員会

### 1. 教育委員会所管施設・事務調査について

中標津町図書館の開館時間の変更（試行運用）の説明を受けました。

図書館は指定管理者制度を開始した翌年の平成23年4月より、開館時間を午前10時から午後7時とし、町民のニーズに対応しながら運営してきましたが、近年は夜間の来館者数が減少してきている状況です。

一方、開館10時前に待つ利用者や暑熱避難施設のニーズの高まりから、町民の安全確保と利便性向上を図るため、開館時間を午前9時から午後6時まで、時間帯を1時間早めて試行的に実施します。

今後は、試行運用の中でアンケート等による利用者ニーズを検証し、将来的な条例改正の検討を行うとのことです。

#### 【主な質疑】

委員：令和7年5月1日から、開館時間変更を事前周知しているとのことですが、既に始めていますか？

担当：文化会館・図書館の掲示等で周知しています。アンケートも随時実施し、広報（らいふまっぷ）6月号でも、さらに周知を図ります。